

1. 法人会務の運営

法人の運営にあたり、理事会・評議員会・監事会を開催。
提案された議案については、原案どおりすべて承認。

1) 理事会

第1回

平成31年4月 1日 (月) 14時00分

場所

中津市教育福祉センター 中会議室AB

出席 13名 欠席 4名 監事出席 1名

第1号議案 常務理事の選任について

第2回

令和元年 6月 4日 (火) 10時00分

場所

中津市教育福祉センター 中会議室AB

出席 13名 欠席 4名 監事出席 2名

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度決算報告について (監査報告)

第3号議案 令和元年度第1次補正予算について

第4号議案 規則の変更について

第5号議案 評議員候補者の推薦について

第6号議案 評議員会の招集について

報告事項 職務執行状況報告について

第3回

令和元年6月19日 (水) 14時30分

場所

中津市教育福祉センター 多目的ホール

出席 14名 欠席 3名 監事出席 2名

第1号議案 会長、副会長及び常務理事の選任について

第2号議案 評議員候補者の推薦について

第4回

令和元年11月19日 (火) 14時00分

場所

中津市教育福祉センター 多目的ホール

出席 9名 欠席 8名 監事出席 1名

第1号議案 令和元年度第2次補正予算について

第2号議案 規程の変更について

第3号議案 評議員会の招集について

報告事項 職務執行状況について

第5回

令和2年3月16日 ※理事全員の同意があった日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、理事会を開催せず、理事全員の書面による同意の意思表示を頂き、理事会の決議があったとみなされました。

第1号議案 令和元年度第3次補正予算について

第2号議案 令和2年度事業計画について

第3号議案 令和2年度当初予算について

第4号議案 規程の変更について

第5号議案 評議員会の招集について

第6号議案 中津市特別養護老人ホームやすらぎ荘施設長の選任について

報告事項 職務執行状況について

2) 評議員会

第1回

令和元年 6月18日 (火) 10時00分

場所

中津市教育福祉センター 多目的ホール

出席 28名 欠席 4名 監事出席 2名

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度決算報告について (監査報告)

第3号議案 令和元年度第1次補正予算について

第4号議案 理事及び監事の選任について

第2回

令和元年11月26日 (火) 10時00分

場所

中津市教育福祉センター 多目的ホール

出席 28名 欠席 6名 監事出席 2名

第1号議案 令和元年度第2次補正予算について

第3回

令和2年3月26日 ※評議員全員の同意があった日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、評議員会を開催せず、評議員全員の書面による同意の意思表示を頂き、評議員会の決議があったとみなされました。

第1号議案 令和元年度第3次補正予算について

第2号議案 令和2年度事業計画について

第3号議案 令和2年度当初予算について

第4号議案 理事の選任について

3) 監査会

令和元年5月22日 (火) 9時00分

中津市教育福祉センター 中会議室AB

結 果：事業状況、収支決算状況とも特に指摘事項なし

2. 会費、寄付金及び共同募金

1）会費（会員）

一般会費	4,495口	4,495,000円
特別会費	80口	400,000円
合 計	4,575口	4,895,000円

地区	一般会費		特別会費	
中津	—	—	80口	400,000円
三光	1,474口	1,474,000円	0口	0円
本耶馬溪	949口	949,000円	0口	0円
耶馬溪	1,253口	1,253,000円	0口	0円
山国	819口	819,000円	0口	0円
計	4,495口	4,495,000円	80口	400,000円

2）寄付金

香典返し	238件	8,968,000円
一般寄附	65件	741,228円
合 計	303件	9,709,228円

地区	香典返し		一般寄附	
中津	101件	4,475,000円	57件	571,007円
三光	23件	500,000円	2件	55,000円
本耶馬溪	24件	375,000円	3件	90,000円
耶馬溪	57件	2,568,000円	2件	8,000円
山国	33件	1,050,000円	1件	17,221円
計	238件	8,968,000円	65件	741,228円

3）物品寄付

ギフトカード	1 件	19,700円
車椅子	11 台	217,000円
電動ベッド一式	3 台	304,000円
米	150 kg	37,000円
タオル類	43 件	8,300円
切手	1 冊	2,955円
おむつ、パット	2 件	0円
毛布	1 枚	0円
歩行器	1 台	0円
木製お盆	8 枚	0円
寝間着、靴下、下着、手袋他	1 件	0円
物品寄付額（相当額）		588,955円

4）中津市共同募金委員会への協力

赤い羽根共同募金	19,843件	8,578,532円
歳末たすけあい募金	20,454件	5,939,723円
合 計	40,297件	14,518,255円

募金種類	赤い羽根共同募金		歳末たすけあい募金	
戸別募金	19,836件	8,338,920円	19,873件	3,571,580円
街頭募金			2件	54,665円
法人募金	1件	31,963円	535件	2,072,151円
職域募金	4件	164,315円	4件	13,528円
イベント募金				
その他募金	1件	43,331円	40件	227,799円
預金利息	1件	3円		
計	19,843件	8,578,532円	20,454件	5,939,723円

[戸別募金内訳]

地区	赤い羽根共同募金		歳末たすけあい募金	
旧中津市内	15,328件	6,445,560円	15,361件	2,759,420円
三光	1,461件	613,620円	1,466件	263,880円
本耶馬溪	980件	411,600円	979件	176,220円
耶馬溪	1,255件	527,100円	1,255件	225,900円
山国	812件	341,040円	812件	146,160円
計	19,836件	8,338,920円	19,873件	3,571,580円

- ・大分グルメ散歩募金（大分県共同募金事業）102,250円の売上げがあり、その内18,706円を募金。
- ・期間外募金67,360円（戸別募金：16,800円、自動販売機手数料：50,550円、銀行利息：10円）については、R2年度計上。

5）中津市共同募金委員会への協力（災害義援金）

令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	117,254円
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	106,182円
令和元年台風第19号災害義援金	360,361円
合 計	583,797円

3. 住民主体による小地域ネットワークの推進

1) 寄り合いの場支援

住民が主体的に、住民同士の交流・関係づくり・介護予防を目的に行われている場づくりを支援

中津市全体	97ヵ所	寄り合いの場の種類・説明
地域サロン	5ヵ所	地域の中の民家や空き家等を活用して主体的な拠点を整備し、開催回数も週1～2回で、日常生活に密着した寄り合いの場
広域型いきいきサロン	10ヵ所	小・中学校区の範囲で、いきいきサロンの広域版である「交流型」と生きがいややりがいをテーマとした「活動型」
いきいきサロン	82ヵ所	自治区や集落等の小地域で、高齢者等を対象にしながら、月1回程度住民同士の交流の場として実施

※令和元年 新規寄り合いの場：ノーソンサロン（耶馬溪）、ずいうんじサロン（仮名, 耶馬溪）

2) 地域福祉ネットワーク協議会構築支援

地域の社会資源や人材のネットワークを図り、住民一人ひとりが主体的に地域の社会福祉に参加・協力しながら、地域の身近な「支えあい・助け合い」活動を支援。

○地域福祉ネットワーク協議会の組織状況（地区内の地域福祉推

No.	校区 地区	組織名称（校区ネッ ト）	発足 年月日	定例会	事務局会 議等	令和元年度の主な動き	助成金
1	南部	南部地区ネットワーク協議会ぽけっと	H18. 10 ↓ H24. 4	3ヵ月 に1回	随時 （部会は運 営委員会 のない月 に開催）	・部会活動の推進（防災部会等） ・サロン合同交流会の開催 ・第2層生活支援コーディネーターとの連携 ・情報紙の発行（年3回） ・ネットワーク総会、研修会	○
2	北部	（未定）	-	-	-	-	-
3	小楠	小楠校区地域福祉ネッ トワーク協議会 「OGUSU 友愛 2017」	H29. 12	3ヵ月 に1回	毎月1回	・総会、定例会の開催 ・部会活動の推進 ・広報紙の発行（年3回）	○
4	豊田	「生き活き・豊田」	H22. 12	随時	随時	・ネットワーク総会 ・豊田カフェ（2回開催：世代間交流他） ・青少年健全育成との協働による取組推進	○
5	沖代	沖代校区ネットワーク協議会	H18. 9	随時	第4水曜日	・情報紙の発行（年3回） ・総会、定例会の開催 ・防災学習研修会開催 ・事務局拠点あいがも（公民館内）	○
6	鶴居	鶴居校区地域福祉ネッ トワーク協議会	H26. 4	-	-	-	-
7	大幡	大幡福祉の会“輪”	H20. 1	月1回	月1回	・月1回の定例会により、地域福祉活動計画の推進を図る ・地域福祉情報紙の発行（年2回） ・大幡お助け隊社会資源リストの全戸配布	○
8	如水	（未定）	-	-	-	-	-
9	三保	（未定）	-	-	-	-	-
10	和田	（未定）	-	-	-	-	-
11	今津	福祉の郷「いまづ」	H21. 1	-	-	-	-
12	三光	ふくしの里“ややま”	H31. 3	2ヵ月 に1回	月1回	・役員会の開催 ・情報紙の発行（年2回） ・部会活動の推進（3専門部会）	-
13	本耶馬溪	（ふれ愛ネットワーク推進委員会）	-	-	-	-	-
14	耶馬溪	（耶馬溪町地域見守りネットワーク協議会）	H23. 5	随時	随時	-	○
15	山国	源流の郷やまくに福祉の会	H22. 10	随時	随時	・総会、役員会の開催 ・定例会の開催 ・住民型有償サービス「つゆくさ」支援	○

3) 各種団体等助成金

市内において社会福祉を目的として、各種団体やボランティアグループ等が実施する様々な社会福祉貢献活動や事業に対して助成を行う

区 分	件数	助成額	助成内容
小地域福祉活動助成（市）	29件	1,392,000円	見守り活動及び交流活動を行うために、自治区単位で組織されている団体への活動助成
小地域福祉活動助成（社協会費）	29件	682,800円	見守り活動及び交流活動を行うために、自治区単位で組織されている団体への活動助成
地域福祉推進活動助成（市）	7件	560,000円	地域の福祉課題の解決を目指すべく組織された地域福祉ネットワーク協議会への活動助成
地域福祉推進活動助成（歳末）	7件	310,000円	地域の福祉課題の解決を目指すべく組織された地域福祉ネットワーク協議会への運営助成
ボランティア活動助成（共募）	54件	1,620,000円	会員が自発的に明確な意思・目的をもって結成し、活動している団体への活動助成
ボランティア推進校助成（共募）	11件	330,000円	小中高等学校が取り組む福祉活動・ボランティア活動に対する助成
寄り合いの場活動助成（共募）	86件	1,178,000円	地域の寄り合いの場（地域サロン等）への活動助成
寄り合いの場新規立ち上げ活動助成（歳末）	1件	30,000円	地域の寄り合いの場（地域サロン等）の新規立ち上げ活動への助成
寄り合いの場活動助成（社協会費）	62件	1,991,000円	地域の寄り合いの場（地域サロン等）への活動助成（三光・本耶馬溪・耶馬溪・山国）
金婚式記念写真贈呈事業助成金（歳末）	41件	20,500円	金婚式記念写真の撮影ボランティアへの活動助成
住民型有償サービス活動助成（共募）	9件	1,030,000円	住民主体の在宅福祉サービス（家事援助・身体介護等）団体への活動助成

一般公募助成（共募）	4件	631,000円	高齢者・障がい者（児）・子ども・防災など事業への助成（1団体上限30万円）
見守り配食活動助成（社協会費）	5件	86,521円	一人暮らし高齢者等への手作り弁当配食（本耶馬溪1件、山国2件）
公民館助成（寄付金）	14件	210,000円	校区（地区）公民館を対象に、地域福祉の拠点や活動の連携を図る目的として助成
民生委員児童委員活動助成（寄付金）	15件	1,024,661円	共同募金（企業募金）実績に基づき助成
自治委員活動助成（寄付金）	15件	1,803,736円	共同募金と歳末たすけあい募金（戸別）実績に基づき助成
合 計	389件	12,900,218円	

4. 相談機能の強化による在宅福祉サービスの充実

1）障がい者福祉サービス事業

障がいをもつ方に対して、ホームヘルプサービス及び訪問入浴サービスを実施

①居宅介護事業（家事援助）

実利用者数	6名	延利用回数	811回	延活動時間数	949時間
本耶馬溪	4名	本耶馬溪	294回	本耶馬溪	356時間
耶馬溪	2名	耶馬溪	517回	耶馬溪	593時間

（障害区分：身体2名、精神2名、視覚1名、知的1名）

②居宅介護事業（通院等介助）

実利用者数	2名	延利用回数	12回	延活動時間数	15時間
本耶馬溪	2名	本耶馬溪	12回	本耶馬溪	15時間
耶馬溪	0名	耶馬溪	0回	耶馬溪	0時間

（障害区分：視覚2名）

③同行援護事業

実利用者数	12名	延利用回数	254回	延活動時間数	361時間
本耶馬溪	9名	本耶馬溪	65回	本耶馬溪	172時間
耶馬溪	3名	耶馬溪	189回	耶馬溪	189時間

（障害区分：視覚12名）

④障がい児・者訪問入浴サービス事業（中津市内で一事業所のみ）（市受託事業）

実利用者数 なし 延利用回数 なし

2）移動支援事業

自宅に引きこもりがちな障がいをもつ方の外出を支援するサービス（市受託事業）

実利用者数	4名	延利用回数	69回	延活動時間数	174時間
本耶馬溪	4名	本耶馬溪	69回	本耶馬溪	174時間

（障害区分：身体2名、知的2名）

3）障がい児(者)余暇活動支援事業(てくてく)

余暇を充実して過ごすための活動の場を提供することで、障がい児者の心身の健康増進と自立のための能力の獲得を目的とした事業
H30年度より、夏休み中の障がい児支援事業「さんぽ」がH29年度に廃止されたことにより、夏休み中の取り組みも実施。（市受託事業）

①てくてく

開催回数	実利用者数	専任職員
12回	33名	3名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計（延べ数）
利用者数	11名	8名	11名	14名	0名	11名	7名	7名	10名	11名	11名	中止	101名
きょうだい児	0名	1名	2名	3名	0名	4名	2名	3名	1名	3名	3名		22名
保護者	6名	3名	7名	12名	0名	6名	4名	7名	7名	6名	11名		69名
ボランティア	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名		0名

②夏休み中の取り組み（Summer てくてく）

開催回数	実利用者数	専任職員
10回	30名	4名

	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	計（延べ数）
利用者数	9名	9名	6名	8名	10名	6名	11名	9名	5名	10名	83名
きょうだい児	3名	6名	3名	3名	5名	1名	5名	3名	3名	4名	36名
保護者	7名	7名	5名	4名	8名	3名	9名	7名	3名	6名	59名
ボランティア	15名	10名	11名	5名	6名	13名	4名	9名	12名	5名	90名

4）福祉用具貸出事業

在宅での要支援者や障がい者等に対して、福祉用具を貸与し、本人や介護者の負担を軽減するなど、在宅生活の便宜を図る。

【電動ベッド】

- ・貸出総数 191台
- ・保有台数 194台 ※内廃棄数 4台

貸出対応件数

中津	21件
三光	4件
本耶馬溪	0件
耶馬溪	8件
山国	6件

計 39件

【車椅子】

H30.3.31現在

- ・貸出総数 120台
- ・保有台数 161台 ※内廃棄数 4台

貸出対応件数

中津	86件
三光	6件
本耶馬溪	5件
耶馬溪	14件
山国	14件

計 125件

5) 介護保険事業

①介護老人福祉施設事業（中津市特別養護老人ホームやすらぎ荘）
65歳以上で身体や精神上の障がいのため常時介護を必要とし、在宅での介護が困難な人が対象の事業。特に食事、排せつ、入浴など日常生活の介助や健康管理・リハビリ・療養上のケアを提供
(本入所)・・・定員 80名

サービス 実施状況	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	実人数	81名	81名	81名	80名	80名	82名	80名	80名	82名	81名	81名	79名	968名
	延べ人数	2,238名	2,313名	2,237名	2,303名	2,322名	2,138名	2,179名	2,195名	2,325名	2,312名	2,151名	2,328名	27,041名

②短期入所生活介護事業（中津市特別養護老人ホームやすらぎ荘）
冠婚葬祭や旅行などで介護ができないときに利用したり、介護疲れを防ぐために短期間の施設利用。食事や入浴、排せつなど日常生活の世話やレクリエーション、リハビリなどを提供
(短期入所)・・・定員 20名

サービス 実施状況	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	実人数	33名	32名	32名	35名	35名	32名	30名	30名	36名	32名	29名	32名	388名
	延べ人数	366名	422名	377名	468名	446名	385名	401名	437名	458名	420名	441名	536名	5,157名

③訪問介護事業

要支援者及び要介護者やサービス利用が必要な事業対象者に対して、ホームヘルプサービスを実施
実利用者数 136名 延利用回数 9,485回 延訪問時間 8,739時間
本耶馬溪 47名 本耶馬溪 3,522回 本耶馬溪 3,067時間 (介護：31人、予防：16人)
耶馬溪 89名 耶馬溪 5,963回 耶馬溪 5,672時間 (介護：42人、予防：47人)

④訪問型サービスA

比較的介護度が低い方（要支援1、2及び介護予防事業対象者）に対し、ホームヘルプサービスを実施
実利用者数 9名 延利用回数 378回 延訪問時間 284時間
本耶馬溪 4名 本耶馬溪 176回 本耶馬溪 132時間
耶馬溪 5名 耶馬溪 202回 耶馬溪 152時間

⑤通所介護事業

要支援者及び要介護者やサービス利用が必要な介護予防事業対象者に対して、デイサービスを実施
(通常型) 開設日数 1,208日 日/年 実利用者数 362名 延利用人数 25,050名
三光 302日 三光 54名 三光 4,230名
本耶馬溪 302日 本耶馬溪 96名 本耶馬溪 6,900名
耶馬溪 302日 耶馬溪 102名 耶馬溪 7,580名
山国 302日 山国 110名 山国 6,340名

⑥通所型サービスA（生きがい元気アップクラブ）

サービス利用が必要な介護予防事業対象者に対して、デイサービスを実施
(緩和型) 開設日数 596日 日/年 実利用者数 96名 延利用人数 3,682名
三光 248日 三光 29名 三光 1,281名
耶馬溪 248日 耶馬溪 42名 耶馬溪 1,565名
山国 100日 山国 25名 山国 836名

⑦訪問入浴介護事業

要支援者に対して、訪問入浴サービスを実施 (中津市内で一事業所のみ)
実利用者数 18名 延利用回数 428回

⑧居宅介護支援事業

要支援者及び要介護者に対して、介護計画書を作成。
ケアプラン作成件数 4,178件 件/年
本耶馬溪 1,830件
耶馬溪 1,152件
山国 1,196件

6) 高齢者生活福祉センター事業

高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援。

入居者数（ショート利用者）													
施設名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
本耶馬溪生活支援ハウス	11名	11名	11名	10(1)名	11(1)名	9名	11(2)名	9名	12(1)名	11名	11名	11名	
耶馬溪生活支援ホーム	9名	9名	9名	9名	10名	10名	10名	10名	10名	10名	10名	10名	
山国生活支援ハウス	9名	10名	10名	13(2)名	11名	12(1)名	13名	14名	14名	14名	13名	13(1)名	

7) 養護老人ホーム運営事業

老人福祉施設事業（養護老人ホーム中津市豊寿園）

経済的理由、環境上の理由により自宅で生活が困難と判断された、65歳以上の自立した高齢者の方が対象の施設。

地域福祉を推進する社協として地域に開かれた施設経営を展開し、地域住民参加の活動を計画し地域交流を深め、また入所者の生きがいにつながる取組みを積極的に推進

年間 在 所 状 況	月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	日数		30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	365日
	入所者実数		53名	53名	52名	54名	54名	53名	55名	58名	57名	56名	55名	56名	
	延べ人数		1,538名	1,614名	1,515名	1,617名	1,605名	1,546名	1,672名	1,594名	1,704名	1,673名	1,505名	1,649名	19,232名
年間 異 動 状 況	新規	他施設						1名							1名
		医療機関			1名										1名
		在宅			1名		1名	1名	3名				1名		7名
	退所	社会復帰													0名
		医療機関					1名				1名	1名		1名	4名
		他施設					1名			1名					2名
		死亡		1名											1名
	入退院 (外泊)	入院(外泊出)	4名	4名	4名	5名	5名	4名	7名	3名	3名	6名	3名	8名	56名
		退院(外泊戻)	4名	5名	1名	6名	4名	4名	5名	4名		7名	3名	5名	48名

8) 地域包括支援センター事業

平成30年度より、業務の主たる拠点を耶馬溪（市耶馬溪支所内）に置き、三光～山国エリアを担当。（市受託事業）

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援業務

高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活ができるようさまざまな相談に応じる

相談件数	3,006件
------	--------

② 権利擁護業務

高齢者が尊厳を持って生活できるように、虐待や困難事例への対応及び成年後見制度の活用を行う

対応件数	54件
------	-----

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域のケアマネへの指導助言や多職種連携によるケアマネジメント体制を作る

・包括的・継続的なケア体制の構築	169回		
・地域における介護支援専門員のネットワークの活用	13回		
・日常的個別指導・相談	25回		
・支援困難事例等への指導・助言	11回	合計	218回

(2) 介護予防事業普及啓発事業

高齢者を介護している方や地域支援者等 一般住民に対して、介護・福祉サービスや介護予防について普及啓発を図る

○介護予防に関する講話、講演会、相談会

実施回数	11回
参加者数	192名

(3) 各種調査業務

① 「食」の自立支援事業実態調査	調査件数	43件
② 住宅改修理由書作成		8件
③ 緊急通報用電話貸与事業実態調査及び相談		30件
④ 老人日常生活用具給付等事業実態調査及び相談		5件

(4) 介護予防支援（計画作成）業務

要支援1.2の方に対する介護予防サービス計画作成に関する業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	336件	285件	351件	365件	270件	294件	297件	321件	304件	319件	346件	352件	3,840件
作成件数	108件	104件	107件	113件	113件	117件	117件	111件	110件	116件	120件	116件	1,352件

（介護予防ケアマネジメント事業）介護予防・日常生活総合支援事業の方に対するサービス計画作成に関する業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	238件	264件	246件	237件	224件	215件	279件	257件	247件	220件	197件	258件	2,882件
作成件数	133件	131件	131件	132件	123件	124件	126件	133件	123件	127件	123件	115件	1,521件

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

① 相談件数（分類）

全件数	147件	内訳	医療 107件、介護 6件、住民 32件、行政 2件
-----	------	----	----------------------------

②普及啓発

実施回数	9回
人数	357人

(6) 「元気！いきいき☆週一体操教室」立ち上げ継続支援事業

①立ち上げに関する支援（相談・説明・協議など）

実施回数	17回
------	-----

②立ち上げに関わった組織数

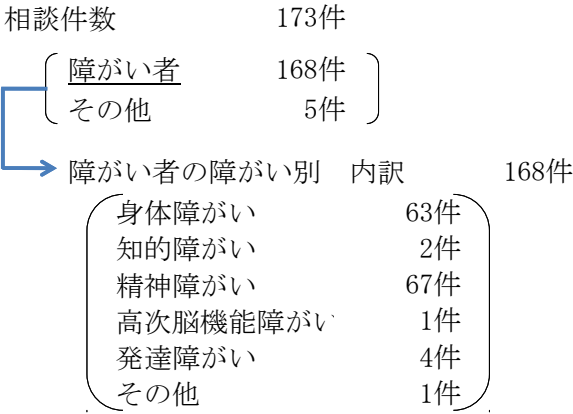
組織数	5ヶ所
-----	-----

③パンフレット等の配布

実施回数	1回
人数	27人

9) 合併周辺地域総合相談支援センター事業

合併周辺地域総合相談支援センターとして、本耶馬溪・耶馬溪・山国エリアにおいて、障がい者・児の総合相談支援業務を行う。（市受託事業）



1 0) 認知症地域支援推進事業

平成27年度からの委託事業。地域包括支援センター内に認知症地域支援推進員を置き、認知症患者・家族に対する支援と認知症理解に向けた地域づくりを行なう。

- (1) 人員配置
- ・ 認知症地域支援推進員 1名

・ 嘱託医 1名

(2) 会議・研修会参加			
	項目	回数	内容
	認知症地域支援推進員等連絡会議	3回	大分県主催の会議。大分県の認知症施策の説明、推進員の活動、認知症サポート医との連携、若年性コーディネーターとの連携などについて

(3) 認知症支援、普及啓発に関する各種取組

- ①普及啓発活動
- ・ 広く住民に対する理解促進

項目	回数	開催月	内容	参加者数
認知症サポーター養成講座	4回	11月	緑ヶ丘中学校 1年生	231名
		11月	如水コミュニティセンター	19名
		12月	三郷小学校	18名
		2月	山国町地婦連大会	169名
認知症講演会	1回	9月	「認知症を知り、よりよく暮らすためのヒント」 ※講師：ふるかわメディカルクリニック 院長 古川 信房 氏	55名
認知症講話	13回	5月	土田いきいきサロン	22名
		6月	成恒いきいきサロン	20名
		6月	やかたサロン	11名
		6月	小屋川お楽しみ会サロン	14名
		7月	森山週一体操	12名
		9月	吉野けんこう隊サロン	15名
		10月	ひだ悠遊サロン	18名
		11月	にこにこサロン下曾木	13名
		11月	前谷地区ふれあいサロン	10名
		12月	生きがい元気アップクラブ三光	6名
		1月	生きがい元気アップクラブ耶馬溪、山国合同	20名
		1月	上秣いきいきサロン	18名
		2月	ひだ悠遊サロン	12名
みんなのふくしまつり	1回	10月	認知症クイズラリー、認知症冊子配布	190名
世界アルツハイマー月間活動	1回	9月	イオン三光にて認知症リーフレット配布、講演会への呼びかけ	500名
中津市認知症を知る市民講演会 認知症家族支援プログラム	1回	11月	介護体験談「三原直子氏、三原次男氏」 講演 小規模多機能 土本 亜理子氏	100名

合計 1,473名

②SOS声かけ模擬訓練（第5回）

項目		内容
実行委員会会議	3回開催	本耶馬溪地区内の地域住民・警察・福祉施設・消防団・医療機関・行政等で実行委員会を組織し、当日までの準備（2回）、終了後の振り返り（1回）を行なう
SOS声かけ模擬訓練	日時	令和1年12月15日（日）9：30～12：00
	場所	本耶馬溪公民館～樋田・洞門・跡田地区
	内容	認知症に関するオリエンテーション、搜索訓練、振り返り
	参加者数	155名

③オレンジカフェ

・認知症患者、家族、地域住民、専門職等が集い、共に楽しんだり、理解し合い、つながり再構築の場として開催。

地区	三光	本耶馬溪	耶馬溪	山国	合計
開催場所	三光福祉保健センター	音猫	やすらぎ荘	山国社会福祉センター	4ヵ所
開催回数	3回	3回	4回	4回	14回
参加者数（延べ）	127人	51人	54人	66人	298人

④認知症家族介護者の集い

三光・本耶馬溪・耶馬溪・山国地区内の認知症患者を介護している家族に対し、同じ立場の人同士での交流や意見交換の場をつくり、心のケアや介護負担の身体的精神的軽減を図る。年3回開催。

	第1回	第2回	第3回	
開催場所	本耶馬溪公民館	ブリーズ ドゥ ルンヌ（耶馬溪）	山国社会福祉センター	
内容	認知症の人と家族の会メンバーの講話&交流会	包括支援センター社協の講話&交流会	認知症の人と家族の会メンバーの講話、たこ焼き作り&交流会	
参加人数	17人	25人	12人	合計 54名

⑤認知症の人を地域で支える学習会

認知症になっても住み慣れた地域で生活できるよう、医療、介護との連携を図る機会を作り、認知症の理解を深め地域で認知症の人を支える仕組みづくりを図る。

参加対象者	三光・本耶馬溪・耶馬溪・山国地区内の医療機関、介護保険事業所、民生委員、警察、住民型有償サービス、市役所職員、地域包括支援センター職員等
-------	--

	第1回	第2回	第3回	
開催場所	耶馬溪公民館	三光福祉保健センター	本耶馬溪公民館	
内容	事例検討グループワーク	コグニサイズ体験	新型コロナの影響にて中止	
参加人数	27人	30人	0人	合計 57名

⑥個別相談対応

個別訪問、家族との話し合い、医療機関へのつなぎ、福祉サービスへのつなぎ 等

地区	三光	本耶馬溪	耶馬溪	山国	合計
対応件数	0件	2件	0件	1件	3件

1 1）生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるよう資金面の支援と、相談等を行う事業。申請のほとんどが緊急小口資金という現状。

資金種類		相談延件数	申請件数	決定	決定金額
総合支援資金	生活支援費	1	0	0	0円
	住居入居費	2	0	0	0円
	一時生活再建費	1	0	0	0円
福祉資金	福祉費	12	2	2	2,560,000円
	緊急小口資金	261	71	71	6,475,000円
	特例緊急小口資金	24	10	10	1,480,000円
教育支援資金	教育支援費	15	1	1	140,000円
	就学支度費	21	4	4	748,000円
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	1	0	0	0円
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	0	0	0円
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0円
合 計		339	88	88	11,403,000円

※要保護世帯向け不動産担保型生活資金については、県社協が直接担当 | ※特例緊急小口資金の申請2件分300,000円を4月入金のため

1 2）総合相談支援事業

（1）生活困窮者自立支援事業

「生活困窮」の要因をさまざまな視点からとらえ、生活困難な状況について継続的な相談支援をすると同時に、社会的孤立を防ぐ地域づくりを行なう事業。相談種別を限定しない総合相談窓口機能を持つ。

①暮らしの総合相談支援実績

実相談者数	331件
-------	------

月別件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22件	33件	19件	30件	37件	18件	23件	19件	23件	34件	15件	58件	331件

相談種別 ※平成30年度の種別内訳。重複あり

病気、健康、障がい	住まい	収入・生活費	家賃・ローンの支払	税金や公共料金等の支払	債務	仕事探し、就職	仕事上の不安やトラブル	地域との関係	家族・人間関係
54件	52件	178件	38件	33件	21件	62件	14件	7件	21件

子育て	介護	ひきこもり・不登校	DV・虐待	食べる物が無い	生活支援	権利擁護	その他	合計
7件	13件	14件	6件	26件	5件	27件	54件	632件

※その他については、他機関との連携や不安の訴え等

②家計改善支援事業

家計のバランスに不具合がおきている方に対して、収支プラン・貸付あっせん表等、短期から中長期の計画表を相談者と作成し、生活の立て直しと自立に向かった家計作りを行う

延べ相談支援者数	14名
プラン対象者数	10名

③一時生活支援事業

ホームレスの人への緊急一時的な宿泊費と衣食の支援（現物給付）

実施回数	48回
実人数	10名

④食糧支援

食料がない方への緊急的な食糧支援（米、インスタント食品等）

延べ回数	118回
実人数	69名

④備品貸出し

日常生活に必要な備品（カセットコンロ、炊飯器、電気ケトル、自転車等）の一時貸出し

延べ回数	23回
実人数	20名

⑤就労準備支援事業

就労への困難を抱えている方に対して、就労体験や就労訓練を行い、就労に対して課題の解決を図る。また、中小企業家同友会や一般企業、ハローワーク、ジョブカフェ等との連携を図り、就労への一歩を踏み出すための取組を行う
認定就労準備訓練事業との連携を行い、プレ就労としての経験を積む場として取り組みを行う。

対象者実人数	2名
プラン作成（再プラン含む）	4回
認定就労準備訓練事業対象	1名

⑥社会資源等研究開発就労準備支援事業

地域や関係機関などに存在する社会資源を調査し、その役割や連携のイメージを研究・作成する
また、収集・分析したデータを共有し、関係機関等の連携の在り方や必要な社会資源について協議する場を開催する

項目	内容
調査・研究	地域の団体活動や会議への参加を通して現状を把握（サロン、事業所、民協会議、地域の自治会等）
連携・会議	福助ネット会議での情報共有
開発	「住まい」に課題を抱える人への対応方法（資源）の整理

⑦会議・研修会の開催

事業項目	回数	内 容
福助ネット会議	11回	毎月1回開催。『生活困窮自立支援制度』に係る機関（社協）と『おおいた“くらしサポート事業”』に係るCSW及びスクールソーシャルワーカー等が連携し、相談者に対する効果的な支援を行うため、定期的な連携会議を開催。
福助ネットでの先進地研修	1回	中津市でひきこもりの方がC.WORKセンターにつながった事例があり、パソコンを通じて対象者がどのようにつながっているのか、就労継続支援B型でもある施設の仕組み等を学ぶことで、当事者の居場所の形について学ぶ。
ハローワークとの連携会議	1回	生活困窮者の就労問題について意見交換を行い、就労先紹介、情報共有等を行う。また、ハローワークと協働し、生活困窮者の発掘と就労による自立支援を図る。
支援調整会議	12回	毎月1回、行政（福祉推進係・生活保護係）と社協（自立相談支援機関）で相談者の状況について情報共有。平成31年度から月1回開催。
大分県中小企業同友会中津支部との連携	1回	平成30年度に大分県中小企業同友会中津支部と協働で行った就労体験モデル事業の他企業への啓発として、同友会研修会を共同で開催。実践報告など。
はろかふえ（おしごと相談会）	2回	ハローワークとジョブカフェの専門職にも参加してもらい、就労に不安や問題を抱えている方、就職活動が上手くいかない方に対して、気軽に来れるカフェのような雰囲気の場所づくりとして9月（沖代）・10月（山国）で開催。
はろかふえinハローワーク（お仕事相談会＋総合相談）	4回	ハローワークの中で相談所を開設することで、就労も含めて生活に困っている方に対しての相談を行う。主に情報提供の場として、9月から12月までに4回開催。

（2）心のケア事業（ほっとテラス）

医師・心理カウンセラーによる、住民の抱える不安や福祉ニーズへの対応、また、家族関係・人間関係など各種相談に応じる専門相談事業。

担当	相談形式		実績	
			相談開設回数	相談者数
橋本 眞子医師 （精神科医）	奇数月第2水曜 午後2：00～4：00	原則2名 （要予約）	5回	8名

1 3）福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートセンター中津）

認知症等高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方を対象に、日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を適切に行えるよう支援を行う。

- ・相談支援対応件数 5,256件
- 内 訳
 - ・初回相談受付・問い合わせ対応
 - ・契約締結までの間の訪問、支援計画の作成、連絡調整
 - ・利用開始後の相談対応
 - ・その他、総合的な相談対応等
- ・新規契約 31件 ・解約者 17件
- ・契約者数（3/31現在） 98名

内訳

居住エリア別	中津	三光	本耶馬溪	耶馬溪	山国	その他※1	合計
	71名	6名	6名	4名	5名	6名	98名
居住状況別	在宅		施設		病院		98名
	50名		30名		18名		
世帯経済状況別	生活保護世帯			生活保護以外			98名
	35名			63名			
年齢別	65歳以上		40～64歳		39歳未満		98名
	72名		23名		3名		
障がい種別	認知症等高齢者	知的障がい		精神障がい		その他※2	98名
	48名	21名		9名		20名	

※1…契約している方が日田・上毛・豊前の施設等に一時的に入所・入院

※2…障がい疑われる人

- ・生活支援員登録数 16名

1 4）成年後見事業

- （1）市民後見推進事業
- 今後の第三者後見人としての「市民後見人」の養成及び市民への成年後見制度周知等の取り組みについて推進（市受託事業）

事業項目	回数	内容
市民後見推進協議会会議	2回	学識経験者・弁護士・司法書士・社会福祉士・行政等と家裁主任書記官（オブザーバー）で構成する事業推進の協議会。（5/23、8/27） ※3月に第3回目を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

開催回数	内 容	参加者数
2回（①8月、②2月）	講演「あなたにとっての“終活”考えてみませんか」 （社会福祉士・上級終活カウンセラー：松尾慶一氏） 開催場所：①中津市教育福祉センター、②耶馬溪公民館	①67名 ②112名

- ③市民後見人養成講座未修了者への補講の実施
- 平成30年度市民後見人養成講座未修了者2名に対して補講を実施。修了。

- ④市民後見人候補者フォローアップ研修の開催
- 今までの養成講座を修了し、市民後見人候補者として登録した人（23名）を対象に研修を開催。
登録更新には各種別1回以上の受講を義務付け。

研修種別	回数	開催日	内容	市民後見人候補者参加者数
講義	4回	令和1年6月25日	消費生活問題について	12人
		令和1年8月24日	市民後見推進研修会（中津市教育福祉センター）	15人
		令和1年10月30日	年金制度について	10人
		令和1年12月10日	相続法の改正について	9人
		令和2年2月1日	市民後見推進研修会（耶馬溪公民館）	3人
実務	3回	令和1年10月5日	先進地研修	11人
		令和1年11月～12月の間で4日間	施設実習	6人
		令和2年1月18日	実践報告	16人
		令和2年3月3日	事例検討	8人

事業項目	回数	内容
市民後見人の会（仮称）準備会議	3回	市民後見人候補者同士のつながり作り、お互いに情報共有できる場を作ることを目的に、市民後見人候補者で構成される団体立ち上げのための準備会議を開催。 候補者のうち数名を発起人となり協議。（12/5、1/24、3/3）

- （2）法人後見事業
- 法人として、後見人となり、被後見人の身上保護・財産管理を行う。
受任時の手続きは職員が中心に行い、日常的な後見事務は後見支援員を中心に実施。（市受託事業）

事業項目	数	内容
------	---	----

新規受任者数	7件	市長申立による受任が6件。後見人等の変更よる受任が1件。
後見業務	20件	累計受任数25件の事務。 被後見人死亡による終了が4件、被後見人の転居（市外）による終了が1件。
申立てに関する相談支援	2件	親族による申立てで、書類作成、家裁との調整等申立て事務をサポート。
法人後見支援員登録者数	16名	平成31年度市民後見人候補登録者23名中。
後見業務に携わる支援員数	10名	法人後見支援員16名のうち、実際の後見事務担当者として任命した支援員数。
受任調整委員会の実施	4回	専門職等有識者による受任調整会議を設置・開催し、法人後見事業で受任する事案について協議。31年度協議件数：6件

1 5）介護保険要介護認定調査事業

被保険者からの要介護認定申請に基づき、認定調査員が自宅もしくは施設へ訪問し、対象の方の心身の状況などを調査する業務（市受託調査件数 3,002 件/年

1 6）放課後児童クラブ事業

就労等により昼間保護者のいない小学校に就学する児童に対して、授業の終了後における適切な保護及び健全な育成を図る。（市受託事業）

年間実施日数	1,416日開設	登録児童人数	108名	延利用児童人数	14,969名
真坂	284日	真坂	26名	真坂	3,722名
山口	283日	山口	24名	山口	3,491名
秣	283日	秣	21名	秣	3,700名
樋田	283日	樋田	24名	樋田	1,876名
城井	283日	城井	13名	城井	2,180名

5. 多様な人材による地域活動の推進

1）みんなのふくしま祭り開催事業

アトラクションコーナー、ボランティア団体や福祉団体・学校等による屋台、体験コーナー、地域ボランティアの紹介コーナーなど、多様な内容で開催。親子連れも多く、小さな子どもから高齢の方まで多世代の方の参加があり、また、市内の高校生も当日ボランティアとして多数協力いただきました。

[実施日時] 令和元年10月27日（日）午前10時から午後2時まで
[参加者数] 約900名（一般参加者 800名＋ボランティア等関係者 100名）
[内 容]

アトラクション	子ども神楽、ひょっとこ踊り、バンド演奏、高校生吹奏楽・書道パフォーマンス、
バザー・屋台コーナー	ボランティア団体、福祉施設等による出店
参加体験・見るコーナー	地域ボランティア紹介、健康チェック、はたらく車、福祉体験、絵手紙、作品展示、ものづくり、防災等
その他	じゃんけん大会、お楽しみ抽選会、共同募金受付 等

[企画検討会議開催数]

企画検討会議	社協各部署の職員と基幹相談支援センターで構成する企画検討会議	3回
振り返り会議	実施後、職員アンケートを通じての振り返りと次回に向けての検討会議	1回

2）住民参加型有償サービス事業（社協型）

「社協型有償サービス」は、住民主体の住民型有償サービスでは対応の難しいケースや住民型有償サービスの団体がない地域等に対して、社協の登録ヘルパーを中心に、主に家事・介助援助サービスを行います。

社協運営登録者数

実利用者数	4名	延利用回数	71名	延利用時間	67時間
三光	1名	三光	39名	三光	39時間
本耶馬溪	2名	本耶馬溪	25名	本耶馬溪	21時間
耶馬溪	1名	耶馬溪	7名	耶馬溪	7時間

3）生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの構築に向け高齢者の生きがいづくり・介護予防の視点を持ち、高齢者ニーズを把握し、生活支援サービスをはじめとする資源開発や地域づくりを行う事業。（市受託事業）

（1）生活支援コーディネーター設置

コーディネーター	人数	担当場所			
第1層生活支援コーディネーター	1名	市内全域			
第2層生活支援コーディネーター	4名	南部	今津	三光	山国 ※山間地域の第1層サポート

(2) 生活支援コーディネート業務

- ・地域のニーズと資源の状況の見える化、問題提起

内容	第1層	第2層(4名)
いきいきサロン、地域サロン等へ参加し、高齢者の実態把握	41回	175回
住民型有償サービス定例会等への参加により高齢者の状況や課題を把握	46回	48回
人のつながり応援事業に係る山国地区でのアンケート実施(100件)	1回	1回
元気！いきいき☆週一体操への参加による実態把握	148回	

- ・地域への働きかけ

有償サービスネットワーク協議会への参加	9回
地域福祉ネットワーク協議会会議の参加	45回
民生委員会議への参加	14回

- ・資源開発

住民型有償サービス立ち上げ支援（小楠）	2回
南部〃つながり〃座談会の開催	1回
担い手の育成（各種講座開催・協力）	27回
サービス開発（有償サービス発足）・・・小楠さんくすサービス	

- ・ニーズに対するマッチング

生活支援サービスコーディネート	99回
-----------------	-----

- ・その他

コーディネーター学習会の開催	11回
第2層生活支援コーディネーター活動情報誌の発行	3回

(3) 他機関との連携

地域ケア会議への参加	11回
------------	-----

(4) 協議体

第1層協議体	「生活支援・介護予防を考える会」～高齢者の就労について～	参加者	35名
第2層協議体	三光地区小地域ネットワーク協議会にて開催		15回

(5) 多機能型地域生活拠点づくり「よりあ」

地区	場所	開催日	開催回数	参加者数（延べ）	内容
沖 代	すずめの家	毎週水曜 午前	22回	108名	・よりあ座談会 ・ヒーリングボウル ・コグニサイズ ・次世代とのつながり作り（沖
耶馬溪	まーちゃん家	第2木曜 午後	8回	84名	・やまびこ隊 ・野菜の育て方 ・認知症の理解（紙芝居） ・井戸端クッキング 等
山 国	山国社会福祉 センター	月／回 （月末）	7回	92名	・「共食」をテーマに参加者と 一緒に調理、食事、談話と 少し体操

(5) 会議等への参加・協力

包括 社会福祉士部会	2回	オレンジカフェ（三光）	2回
地域ケア推進会議	1回	オレンジカフェ（山国）	3回
中津市在宅医療介護連携推進協議会（傍聴）	1回	ケース会議	2回
包括管理者会議	1回	「今津支えあいサービス」と居宅・包括との座談会	1回
週一体操戦略会議	2回		

4）中津市福祉の里づくりサポーター事業

6 5 歳以上の中津市の介護保険第1号被保険者が、サポーター活動を行うことによって、本人の健康増進・介護予防 ・社会参加・地域貢献を通じた生きがいがづくりを目的として実施。（市受託事業）

サポーター登録者数	562名
受入登録施設・事業所	119ヵ所
評価ポイント内スタンプ数	12,534個

（高齢者施設、障がい者施設、児童施設、給食ボランティア、地域サロン等）

中津市福祉の里づくりサポーター事業情報誌「ふくサポ」発行 年1回 各930部発行

5）ファミリー・サポート・センター事業

子育て中の家庭を応援するために、子どもの預かり等の援助を受けたい方（おねがい会員）と預かり等の援助を行う方（まかせて会員）との相互援助活動に関する相談援助・連絡調整を行う。（市受託事業）

おねがい会員登録者数	117名	活動件数	108件
まかせて会員登録者数	89名	活動延時間数	130.5時間
両方会員	3名		

平成30年12月26日 ファミサポ会員交流会を開催 参加者 18名

6. 福祉意識の高揚・啓発及び育成

地域福祉の情報提供により、社会福祉協議会の事業紹介、福祉及びボランティア意識の育成並びに活動啓発のため広報紙を発行。

1）社協だよりの発行

名称	年間発行回数	1回の平均部数	主な配布先	備考
社協だより なかつ	3回	34, 000部	市内全戸	6/15、10/1、2/15発行
社協だより なかつ（点字版）	3回	30部	市内視覚障がいの方	同上

2）地域福祉情報紙の発行

地区	名称	年回数	1回の平均部数	主な配布先
三光	とんぼのめ	4回	1, 900部	全戸、公共施設
本耶馬溪	にじのはし	2回	1, 500部	全戸、公共施設
耶馬溪	めいぶる	3回	1, 600部	全戸、公共施設
山 国	かかし	12回	1, 000部	全戸、公共施設

3）ボランティア情報紙の発行

名称	年回数	1回の平均部数	主な配布先
ボランティア・市民活動情報紙ぺんぎん	6回	5, 500部	公共施設、自治委員、民生委員、ボランティアグループなど

4）地域福祉・ボランティアに関する研修・講座の開催

No.	講座・研修名	回数	参加者	開催時期	対象	概要
1	住民型有償サービス マネージャー研修	2回	12名 14名	7月 10月	住民型有償 サービスマ ネージャー	住民型有償サービス団体でマネージャーとして活動していく上で必要な知識や情報共有を行う。（傾聴・交流・ケアマネージャーとの話し合い）
2	運転ボランティア 養成講座	1回	4名	7月	運転ボラン ティア	8月より開始の山国「よりあ」への参加者に対し、活動開始する運転ボランティアへの安全運転、車両操作、介助の講習
3	お宝探し塾 i n 今津	3回	53名 51名 66名	9月 9月 12月	今津地区住民 等	平成29年度から取り組み始めた講座。第2層生活支援コーディネーターを設置した地区にて開催。名もなき地域福祉活動を住民自身が発見し、発表する取り組み
4	南部” 元気塾”	2回	31名 29名	9月 10月	南部 サロンボラン ティア等	県作成の「介護予防マニュアル」を使ったモデル事業として実施。口と耳、栄養について、高齢者支援のポイントを学ぶ
5	あんさんく フォローアップ研修	1回	39名	11月	あんさんく 登録者	あんさんく登録者や現在住民型有償サービス団体にて活動している方々に、今後の活動の中で活用できる事柄について学んでいただくと共に活動に至っていない人に対する啓発を行う
6	南部” 元気塾” ステップアップ講座	3回	27名 37名 20名	12月 12月 1月	南部元気塾 参加者	” 元気塾” での学びをさらに深め、「人に伝えること」にポイントと置き、4サロン交流会にて伝達を行った
7	ボランティア養成講座	1回	52名	1月	ボランティア 団体やサロンのボラン ティア	サロンやボランティア活動の中で関わる仲間との関係性づくりや、新しい仲間を受け入れる体制を構築するためのコミュニケーション能力を学ぶ （人とつながる会話術；講師 Healing forest 明石二郎氏）
8	ボランティア入門講座 『男塾』珈琲講座	1回	20名	2月	概ね50歳以上の男性	定年後の男性同士の仲間づくりや居場所作りとして講座を開催。座談会を通じて、プロから珈琲の知識・雑学、簡単にできるペーパードリップを学び、招待者に振舞うことでボランティア活動を体験。（講師；喫茶カフェクラフト 奥村哲生氏）
9	親子で防災教室 i n 山国	1回	111名	2月	小学生と保護 者	消防署やボランティア団体の協力のもと実施。地震体験や煙体験、避難所体験、非常食づくり等の体験型プログラムと、〇×ゲームや防災標語の作成など行い、家族や参加者同士で楽しく防災について考える講座として開催
10	運転ボランティア フォローアップ研修	1回	3名	3月	運転ボラン ティア	山国「よりあ」の運転ボランティアに対し、再度安全運転への意識付け、ボランティア同士の交流の機会を持つ

16回 569名

5）事業所広報紙・新聞

N o	広報紙・新聞名	年間発行回数	1回の平均部数	主な配布先
1	やすらぎだより	12回	125部	施設入所者の家族と関係者
2	ウテリー だより	4回	80部	利用者の家族と公共の施設（山国地区）
3	なのはな便り	3回	85部	利用者の家族と公共の施設（耶馬溪地区）
4	ひなぎく	6回	85部	利用者の家族と公共の施設（本耶馬溪地区）
5	さんこうデイだより	12回	50部	利用者の家族と公共の施設（三光地区）

6）ホームページ

新鮮な地域福祉に関する情報、地域資源の紹介、社会福祉協議会の紹介などをインターネットを通じて発信。

ホームページアドレス ： http://www.nakatsu-s.or.jp/

7)「わいわい福祉ひろば」事業

社協内にハートプロダクションを設け、市内近郊の視覚、聴覚、肢体の障がい者及び手話や点訳ボランティア、高齢者等をタレント登録し、市内の小学校等に派遣し、生活体験の講話や疑似体験学習を通し、障がい者の理解・高齢者理解などの福祉意識の啓発を図る事業。

【年度実績】

実施小学校数（校）	19校
年間開催回数（回）	54回
受講者数 児童生徒（人）	2,437人
受講者数 保護者（人）	153人

【コース別】

聴覚コース	16回
視覚コース	14回
肢体コース	14回
エルダーコース	10回
合 計	54回

7. 法人組織体制の強化

1) 職員配置状況（所属別）

①所属別

令和2年3月31日現在

単位：名

名称	正規	嘱託	非常勤	再雇用	計
総務課	9	7	4	0	20
地域福祉課	25	7	3	2	37
福祉サービス課	4	7	42	2	55
在宅福祉課	37	25	80	5	147
やすらぎ荘	42	9	16	4	71
豊寿園	10	5	23	0	38
計	127	60	168	13	368

②拠点別

単位：名

名称	正規	嘱託	非常勤	再雇用	計
中津市教育福祉センター	17	9	2		28
養護老人ホーム豊寿園	10	5	23		38
三光福祉保健センター	10	11	23	1	45
三光生きがい支援センター		1	3		4
放課後児童クラブ（5か所）			17		17
本耶馬溪総合福祉センター	11	9	26		46
市本耶馬溪支所	4			2	6
特別養護老人ホームやすらぎ荘	42	9	16	4	71
市耶馬溪支所	10			2	12
耶馬溪デイサービスセンター他	13	6	30	1	50
耶馬溪生活支援ホーム		1	6		7
山国社会福祉センター	4	2	1	2	9
山国高齢者生活福祉センター	6	7	21	1	35
計	127	60	168	13	368

※兼任している職員は、主としている事業所に計上

2) 法人内部における会議・委員会

[会議・各部会の開催状況]

No	会 議 名	回数	所管
1	課長会議	50	総務課
2	エリア会議	44	総務課
3	係長会議	5	総務課
4	やすらぎ運営会議	12	やすらぎ荘
5	高齢者虐待防止委員会	4	やすらぎ荘
6	認知症ケア委員会	4	やすらぎ荘
7	身体拘束未然防止委員会	7	やすらぎ荘
8	感染症防止委員会	5	やすらぎ荘
9	事故防止委員会	3	やすらぎ荘
10	褥瘡防止委員会	4	やすらぎ荘
11	情報管理委員会	2	やすらぎ荘
12	イベント・行事実行委員会	6	やすらぎ荘
13	接遇委員会	2	やすらぎ荘
14	喀痰吸引委員会	12	やすらぎ荘
15	やすらぎ教育プロジェクト会議	10	やすらぎ荘
16	生きがい通所介護部会	3	在宅福祉課

No	会 議 名	回数	所管
17	機能訓練専門部会	3	在宅福祉課
18	居宅介護支援部会	3	在宅福祉課
19	通所介護部会	6	在宅福祉課
20	訪問介護部会	3	在宅福祉課
21	通所看護部会	5	在宅福祉課
22	通所介護職部会	4	在宅福祉課
23	通所相談員部会	3	在宅福祉課
24	調理部会	4	在宅福祉課
25	居住部会	2	福祉サービス課
26	事故防止委員会	14	豊寿園
27	感染症対策委員会	11	豊寿園
28	支援員会議	37	豊寿園
29	献立委員会	12	豊寿園
30	ケース会議	25	豊寿園
31	実習担当委員会	なし	実習担当者
32	実習指導部会	なし	実習指導者

8. 各種地域福祉事業

1) 葬祭壇貸出事業

葬祭具の貸出を実施
【貸出件数】

8件	耶馬溪	4件
	山国	4件

2) 祝金婚記念品贈呈事業

令和元年度に金婚を迎えた夫婦に対して、記念写真及び額を贈呈。
(校区)

南 部	1件	鶴 居	10件	今 津	1件		
北 部	2件	大 幡	6件	三 光	12件		
豊 田	8件	如 水	3件	本耶馬溪	8件		
沖 代	0件	三 保	3件	耶 馬 溪	4件		
小 楠	3件	和 田	0件	山 国	2件	合計	63件

3) 三光児童館事業

18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもの健全育成に資するとともに児童館の適正な運営を図った。

1) 開館日数 239 日

児童館利用者数	12,773名	就学前児童	354名
		小学生	11,702名
		中高生	302名
		保護者・ボランティア	415名

2) 三光児童館運営協議会の開催

日にち：令和元年6月26日(水) 委員出席(7名)

3) 子育て支援拠点事業

	開催日数	参加者数	場所
子育てひろば	37日	486名	三光児童館内
ともだちひろば	27日	45名	本耶馬溪支所内、耶馬溪高齢者センター、山国社会福祉センター
合計	64日	531名	

4) 広報

名 称	発行月	部数	備 考
児童館だより	11回(3月なし)	650部×11回	三光地区の小中学校と児童関係の施設、ホームページ
三光子育てひろばだより	11回(3月なし)	50部×11回	子育て支援拠点、市役所窓口

4) 寝たきり高齢者見舞品贈呈事業

市内の寝たきり高齢者世帯に対して、日常生活上の在宅介護に係る負担軽減と便宜を図ることを目的として、歳末助け合い募金配分事業により、見舞い品(介護用品)を贈呈。
(校区)

南部	8件	大幡	5件	本耶馬溪	8件
北部	13件	如水	5件	耶馬溪	4件
豊田	4件	三保	3件	山国	5件
沖代	12件	和田	2件		
小楠	5件	今津	9件	合計	114件
鶴居	19件	三光	12件		

5) 障がい者ミニデイ支援(鈴の音)

障がいのある方とボランティアがお互いに理解・尊重して、共に地域の住民として交流できる場として、社協として障がいのある方への支援に対するニーズ把握の場を目的として開催。

開催日	開催回数	利用者数		ボランティア数		内容
第3水曜	10回	実数	10名	実数	8名	ウォーキング、体操、講話、音楽鑑賞、野外研修等
		延べ数	76名	延べ数	79名	

6) 安心生活支援事業(買い物支援事業：山国)

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯等のうち、買い物が不便な方が登録。利用者の依頼に対して買い物代行し、自宅に届ける事業。

利用登録会員	42名
実利用者数	17名
買い物配達回数	329件
買い物支援を行った販売金額	922,286円

※1回当たりの平均購入額 2,804円

7) 障がい者等生活環境整備事業

住環境により福祉サービスを利用できない等社会生活に支障が出ている障がいのある人やその世帯に対する支援事業。

支援件数	利用世帯人員	地区	支援内容
0件			実績なし

9. ボランティア市民活動センター事業

1) ボランティア・市民活動センター事業

ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動の発掘と支援のための相談、連絡、調整、育成、啓蒙活動等を実施。

①ボランティア希望・募集・相談 182件

②ボランティア登録状況

種別	団体数	団体会員数
団体Vo	159団体	3,608名
個人Vo		799名
計	159団体	4,407名

③ボランティア活動保険

ボランティア活動を行う個人・グループが安心して活動が行えるようボランティア活動保険の加入促進。

加入者数 2,998名

④ボランティア体験月間の取り組み

		夏のボランティア体験	春のボランティア体験	合計
実施期間		令和元年7月～8月		
受入施設数		37ヵ所		
参加者内訳	一般	0名	中止	0名
	大学・専門学校生	17名		17名
	高校生	199名		199名
	小・中学生	51名		51名
	参加者合計	267名		267名

⑤ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

中津市ボランティア・市民活動センターが行う、ボランティア活動・市民活動の推進に関わる様々な事業の運営について、多様な立場の考え方や意見を反映させることにより、さらなる事業の発展及び市民に開かれたセンターを目指す目的として、中津市ボランティア・市民活動センター運営委員会の設置及び開催。

運営委員	11名	学識経験者、ボランティア活動者、当事者団体、地域活動者等で構成
開催回数	2回	7月：前年度事業報告、事業計画、意見交換
		1月：事業進捗状況、意見交換

10. その他社協事業

1) 福祉バス運行事業

地域福祉活動の研修、交流を図るための福祉バス「さつき号」の運行事業。

回数 101 回 延利用者数 2,495 名

2) 災害見舞金支給事業

市内に在住する世帯で、災害（火災、風水害等）により家屋が損害を受けた世帯に対して、見舞金を支給。

火災 3 件

3) 施設等管理運営事業

No	施設名	開館日数	延利用者数
1	中津市教育福祉センター	283日	33,233名
2	三光福祉保健センター	219日	5,997名
4	耶馬溪介護研修センター	265日	457名
5	すぱーく耶馬溪多目的広場	269日	830名
6	山国社会福祉センター	311日	5,136名

11、各種共催・後援状況、視察受入、協力

1）行事の共催及び後援状況

No.	形態	日にち	行 事 名	主 催 者 名
1	後援	R1. 7. 20	第3回相模原事件を考えるシンポジウム	相模原事件を考えるシンポジウム県北実行委員会
2	後援	R1. 9. 28	2019年度 県北地区 福祉のしごと就職フェア	大分県福祉人材センター（社会福祉法人大分県社会福祉協議会）
3	後援	R1. 11. 4	アースデイ中津 2019	NPO法人 アースデイ中津
2	後援	R1. 11. 20～22	第30回全国介護老人保健施設記念大会別府大分	第30回全国介護老人保健施設記念大会別府大分大会
3	後援	R1. 12. 1	第3回 New杜の声 朗読コンサート	New朗読サークル杜の声
4	後援	R1. 12. 20	なかつ子ども劇場40周年記念事業 アラビアンナイト ～魔法のランプと明日のヒカリ～	なかつ子ども劇場
4	後援	R1. 12. 21	講演会「子どもにとっての「遊び」と現代社会」	みんなで遊び場をつくろう会

—

2）視察の受入れ、協力状況

No.	年月日	県等	受入先	受入数	視察内容
1	R1. 7. 1	福岡県	田川市社会福祉協議会	15名	沖代すずめの家の見学
2	R1. 8. 20	大分県	大分大学	1名	沖代すずめの家の見学
3	R1. 9. 3	福岡県	北九州市立大学	1名	沖代すずめの家の見学
4	R1. 9. 19/20	大分県	佐世保市社会福祉協議会	5名	地域福祉について／沖代すずめの家の見学
5	R1. 9. 26	大分県	大分県老人クラブ連合会	25名	寄り合いの場の講話／はちどり庵の見学
6	R1. 9. 26	大分県	日向市	25名	沖代すずめの家／沖代どんぐりサービスについて
7	R1. 10. 3	福岡県	みやこ町社会福祉協議会	2名	住民型有償サービスの取組（沖代）
8	R1. 10. 24	福岡県	大川市議会	6名	住民型有償サービスの取組
9	R1. 10. 25	佐賀県	鹿島市	16名	沖代すずめの家の見学
10	R1. 10. 28	奈良県	奈良県議会文教委員会	15名	中津市の概要と沖代の取組
11	R1. 11. 18	長崎県	対馬市社会福祉協議会・長崎市	4名	住民型有償サービス／ファミリーサポートについて
12	R1. 11. 19	大分県	竹田市暮らしのサポートセンターひだまり	20名	住民型有償サービスの取組（耶馬溪）
13	R1. 11. 20	佐賀県	鳥栖市ボランティア連絡協議会	20名	沖代すずめの家／沖代どんぐりサービスについて
14	R1. 12. 10	大分県	玖珠町	20名	沖代すずめの家の見学
15	R2. 1. 17	大分県	竹田市社会福祉協議会（養成講座受講者）	15名	沖代すずめの家の見学
16	2020/1/	宮崎県	日向市	15名	住民型有償サービスの取組（沖代）
17	R2. 2. 10	大分県	国東市	1名	生活支援体制整備事業について
18	R2. 2. 12	福岡県	志免町	16名	小楠地区地域福祉ネットワーク
19	R2. 2. 14	大分県	国東市くらしサポート	25名	沖代すずめの家／沖代どんぐりサービスについて
20	R2. 2. 27	大分県	竹田市松本地区社会福祉協議会	15名	ネットワーク／住民型有償サービスについて

合計 262名